

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

じんましん、湿疹によるかゆみに

アレルギー用薬

ムール錠

第2類医薬品

じんましん等の皮膚疾患をはじめとしたアレルギー疾患は、抗原の刺激によって体内に遊離されたヒスタミン等の化学物質が原因となっており、外用剤だけでは治りにくい場合があります。

ムール錠は、飲んで効くアレルギー用薬で、アレルギー症状を抑える抗ヒスタミン剤のクロルフェニラミンマレイン酸塩や炎症を抑え、解毒を助ける働きのあるグリチルリチン酸二カリウムをはじめ、ビタミンやカルシウムが配合しており、じんましんや湿疹・かぶれによるかゆみ、鼻炎に効果をあらわします。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと
他のアレルギー用薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎用内服薬、乗物酔い薬等）
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと
(眠気等があらわれることがある。)
3. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 高齢者。
 - (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (5) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
 - (6) 次の診断を受けた人。
心臓病、高血圧、腎臓病、緑内障
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
泌 尿 器	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
口のかわき、眠気
4. 5～6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効 能

じんましん、湿疹・かぶれによるかゆみ、鼻炎

用法・用量

次の量を、水又はぬるま湯で食後服用してください。

年 齢	1 回 量	服用回数
成人(15才以上)	3 錠	1 日 3 回
11才～14才	2 錠	
8才～10才	1 錠	
8才未満	服用しないでください。	

＜用法・用量に関連する注意＞

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成分・分量 9錠中

成 分 名	分 量	作 用
クロルフェニラミン マレイン酸塩	12mg	じんましんや鼻炎などのアレルギー症状を改善します。
グリチルリチン酸二カリウム	153mg	炎症をおさえます。
リボフラビン	9mg	皮膚の代謝に関与するこれらのビタミンにより、代謝の不調を改善します。
ピリドキシン塩酸塩	36mg	
ニコチン酸アミド	90mg	
グルコン酸カルシウム 水和物	1650mg	じんましん、湿疹の症状をしずめます。

添加物：乳糖水和物、CMC-Ca、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、セルロース、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、カルナウバロウ

＜成分・分量に関連する注意＞

本剤に配合されているリボフラビンにより、尿が黄色くなることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 水分が錠剤に付着しますと、表面の一部が溶けて斑点を生じることがありますので、誤って水滴を落としたり、ぬれた手でふれないでください。
- (5) 使用期限をすぎた製品は服用しないでください。



製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室
電話：058-278-3933
受付時間：10時～16時(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の
お問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構
☎0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元

小林薬品工業株式会社

本社所在地

岐阜県岐阜市中鶴1丁目139番地
東京都中央区日本橋箱崎町40番6号